

ほやほや

Japanese Red Cross Fukui Hospital

福井赤十字病院広報誌

vol. 079
令和4年10月発行



日本赤十字社 福井赤十字病院
Japanese Red Cross Society

直腸がん治療について

教えてドクターQ&A(耳鼻咽喉科)

10月は臓器移植推進月間

定額負担額変更のご案内

9月がん征圧月間の取組み

「がん遺伝子パネル検査」とは

職種別・取組み紹介【言語聴覚士】

調理師おすすめレシピ

ご自由におとりください。

調理師
おすすめ

アイスで簡単！ さつま芋丸ごとスイートポテト♪



材 料 (2人分)

さつま芋 …………… 中1/2本
水 …………… 大さじ2
バニラアイス …………… 60g
バター …………… 10g
卵黄 …………… 1個(つや出し用)

作り方

- ① さつま芋は皮付きのまま縦半分に切る。
- ② 耐熱皿にさつま芋を乗せ、水(大さじ2)をかけてラップをして600wで6分加熱する。
- ③ さつま芋の身をくり抜き、舟形にする。(崩れやすいので皮は厚めに残す。)
- ④ くり抜いたさつま芋は熱い間に、アイスとバターと混ぜ合わせ、滑らかになるまでフォークでつぶす。
- ⑤ ④をさつま芋の型に戻し、形を整える。
- ⑥ 表面に卵黄を塗り、トースターで焼き色がつくまで焼いて完成。

栄養量 (1人分)

エネルギー …………… 183kcal
たんぱく質 …………… 2.0g
脂質 …………… 7.5g
塩分 …………… 0.3g
食物繊維 …………… 1.7g

食欲の秋がやってきましたね。秋は美味しい食材がたくさんあります。

秋の味覚の代表であるさつま芋は、身も皮も食物繊維が豊富で、腸内環境を整えるほか生活習慣病予防にも効果が期待できます。さらに、美肌に必要なビタミンCやビタミンB1、B2も豊富で、からだに嬉しい栄養素が多く含まれています。今回はさつま芋を使ったスイートポテトのレシピをご紹介します。

材料には砂糖や生クリームを使用せず、バニラアイスで代用します。さつま芋はフォークでつぶすだけで面倒な裏ごしも不要です。材料少なめ裏ごしも不要な簡単＆時短調理のレシピです。

ぜひ、お試しください♪

担当:調理師 松川 友見、今村 真子都

今月の表紙

質の高い医療を目指して

現代は、国民の2人に1人ががんにかかる時代。中でも大腸がんは増加傾向にあります。当院では平成30年より直腸がんに対するロボット支援下手術を開始し、これまでに100例近くを施行しました。今後は他部位の大腸がんにも適応を拡大していく予定です。

これからもより質の高い医療を提供するために日々まい進してまいります。



福井赤十字病院

理念

人道・博愛の精神のもと、県民が求める優れた医療を行います。

基本方針

- 患者さんの権利と意思を尊重し、協働して医療を行います。
- 安全と質を向上させ、優しい医療を行います。
- 人間性豊かで専門性を兼ね備えた医療人を育成します。
- 急性期医療・疾病予防・災害時医療に積極的に取り組みます。
- 保健・医療・福祉と連携し、地域社会に貢献します。

〒918-8501 福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630代 FAX.0776-36-4133
E-mail webmaster@fukui-med.jrc.or.jp
http://www.fukui-med.jrc.or.jp/
広報に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

ほやほや

“ほやほや”と納得できる情報、できたて“ほやほや”の情報をみなさまに提供していく季刊発行の情報誌です。院内の広報委員で毎回の季節に合った特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部門のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

治療法

直腸がんの治療は、早期に発見できれば、大腸カメラで切除も可能です。当院では消化器内科医師とカンファレンスを行い、より進行した症例が外科に紹介されます。治療法は手術、抗がん剤、化学療法、放射線療法がありますが、基本は手術です。直腸は狭い骨盤の中にあるため、膀胱や子宮が近接しており、とても難易度の高い手術といわれています。また、がんが肛門に近い場合は、肛門を温存できるか永久人工肛門になるかが問題になります。手術の前に、放射線療法や抗がん剤を組み合わせることで、肛門温存が可能になる場合もあります。

ロボット支援下手術

当院ではインテュイティブ社のダヴィンチXiというロボットを使用しています。ロボット支援下手術はロボットが勝手に手術を進めるのではなく、従来の腹腔鏡手術をロボットを使って行うものです。

ロボット支援下手術のメリットの1点目は3D画像です。腹腔鏡手術はテレビ画面のような2次元の画像を見ながら進めていきますが、ダヴィンチを使う場合はコンソールという機械に座り、3D画像を見ながら手術を進めます。直腸は骨盤の奥深くにあり、周囲には重要な臓器が存在するので、3Dで立体構造を確認できることは非常に有用です。

メリットの2点目は人間の手の動きを模倣した多関節鉗子です。さらにその動きは実際の人間の手以上に自由な動きが可能です。それによって腹腔鏡の鉗子では届かなかった部位まで操作が可能になります。

メリットの3点目は実際の手の動きを3:1まで縮尺して鉗子を動かすことができるモーションスケーリング機能です。これにより、人間の手では不可能な細かい操作が可能になります。これらの機能は特に骨盤の奥深くを操作する際に有用です。

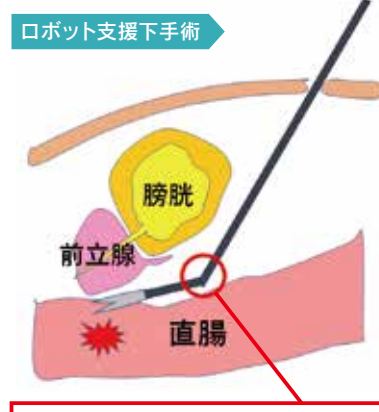
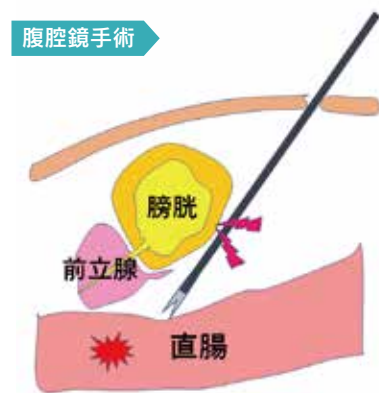
一方で、ロボット手術にも弱点があります。ロボットを介することで術者は実際に自分の手で感じる感覚がないため、過度な力が加わって臓器の損傷を起こすリスクもあります。そのため慎重な操作と熟練した技術が必要です。当院では今まで100例近く症例を行っていますが、トラブルなく安全に施行できています。今年から他部位の大腸がんにも適応を広げていく予定です。



3D画像で立体構造を確認できる



インテュイティブ社「ダヴィンチXi」



関節機能で周囲に接触せず手術できる

直腸がん治療

当院の平崎外科副部長が、全国でも数少ない「ロボット支援手術プロクター」の認定を受けました。直腸でのプロクター取得者は北陸3県で6名のみです。(うち2名は当院医師)

日本内視鏡外科学会ロボット支援手術プロクター(消化器・一般外科)

福井赤十字病院では、患者さんの体の負担を軽減し、より精度の高い治療を行うために、手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を活用しています。

ロボット支援手術は、内視鏡下でダヴィンチを用いて行う手術であり、高度な技術が要求されます。

この度、平崎医師は、日本内視鏡外科学会が推奨する、直腸がんのロボット支援手術プロクター(以下、プロクター)の認定を受けました。プロクターとは、ロボット支援手術による十分な経験と実績を持ち、安全に指導できると認定された指導医です。

今後も当院はプロクターが在籍する施設として、ロボット支援手術の健全かつ安全な普及に努めていきます。



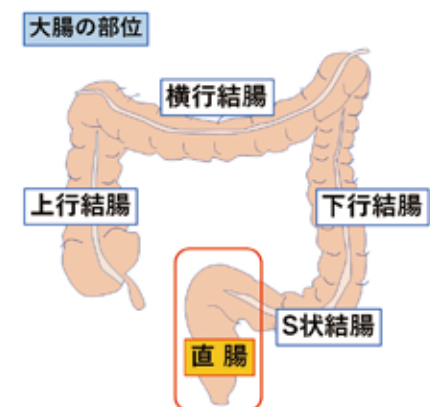
外科副部長
ひらき やすのり
平崎 憲範

専門医から

直腸がんとは

大腸がんは食生活の欧米化が原因の1つと考えられており、近年増加傾向にあります。ここ40年で患者数は7倍に増加し、大腸がんは、女性のがん部位別死亡数第1位、男性では第3位となっています。(※)男性の11人に1人、女性の13人に1人が大腸がんにかかると言われていています。大腸はイラストのように部位が分かれており、直腸がんとは肛門から15cmほどの場所にできる大腸がんの名称です。

※出典:国立研究開発法人国立がんセンターの「がん死亡数の順位(2020年)」より
(https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html)



検査

健診では便潜血検査が一般的に行われます。便潜血検査とは大腸がんなどなんらかの影響で便に血液が混ざること調べる検査で、陽性になる確率は約1割程度です。早期がんの場合、便潜血陽性＝大腸がんではありません。大腸ポリープや痔核などでも陽性になります。また便潜血反応が陰性であっても大腸がんではないと言い切れません。

大切なのは、定期的に健診を受けることで、大腸がんで死亡するリスクを約6割減らせるとされており推奨されています。

症状

大腸には痛みを感じる神経はありません。そのため、排便時に出血があった際「痔だろう」と自己判断せず、専門医の診察を受けてください。より進行した場合、便秘、便が細くなる、排便がなくてもたびたび便意を感じる、腹痛などの症状が生じます。

【症状チェック】

- ☐ 排便時の出血
- ☐ 便秘ぎみ
- ☐ 便が細い
- ☐ たびたび便意を感じる
- ☐ 腹痛

10月は臓器移植推進月間です！

臓器移植とは？

重い病気や事故などにより、臓器の機能が低下した人に、他者の健康な臓器を移し替えて機能を回復させる医療です。第三者の善意による臓器の提供がなければ成り立ちません。日本で臓器の移植を希望している方は、およそ15,000人です。それに対して移植を受けられる方は年間およそ400人です。

臓器提供とは？

脳死後あるいは心臓が停止した死後にできます。平成22年7月に改正臓器移植法が全面施行され、生前に書面で臓器を提供する意思を表示している場合に加え、ご本人の臓器提供の意思が不明な場合も、ご家族の承諾があれば臓器提供できることになりました。15歳未満の方からは脳死後の臓器提供が可能です。



令和3年度臓器移植月間パネル展の様子

臓器提供の意思表示は、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカード・意思表示カード・インターネットによる意思登録で意思表示することができます。



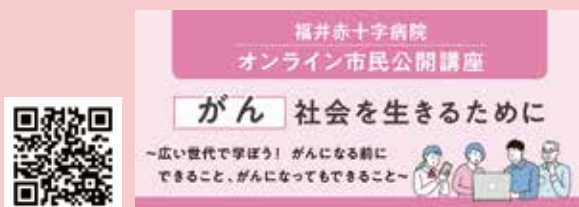
日本臓器移植ネットワークホームページより

9月がん征圧月間の取組み

毎年9月は、がん征圧月間です。

がん診療センターでは、がん予防や早期発見、早期治療の大切さを広めるため、毎年様々な企画を行っています。今年は、次のようなものを企画し開催しました。

【オンライン市民公開講座】



【Q&Aパネル展】

がん相談員がよく相談を受ける内容をまとめました



紹介状をお持ちでない患者さんの 定額負担額変更のご案内

厚生労働省の令和4年度の診療報酬改定により、令和4年10月1日から紹介状をお持ちでない患者さんにご負担いただく料金を下表のとおり改定します。

当院を受診する際は
紹介状の持参をお願いします。

区分		改正前	改正後
初診	医科	5,000円	7,700円
	歯科	3,000円	5,500円
再診	医科	2,500円	3,300円
	歯科	1,500円	2,090円

教えてドクター Q&A

《耳鼻咽喉科》

当科では、慢性副鼻腔炎の病態に応じて手術を含めた治療を行っています。ここでは慢性副鼻腔炎についての一般的な質問に対してお答えします。

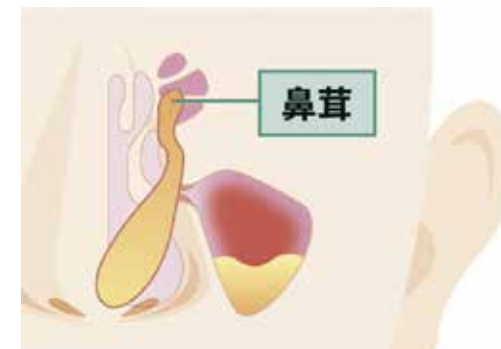


耳鼻咽喉科副部長
脇 和弘

慢性副鼻腔炎について

Q. どんな病気なの？

A. 鼻の穴からつながっている副鼻腔(おでこや頬に広がっています)という空洞に膿(うみ)がたまる病気です。一般的には「蓄膿症」と言われています。自覚症状としては、にじった鼻水、鼻づまり、痰、頭痛などがあげられます。炎症が慢性化して鼻茸(ポリープ)が形成されると、鼻づまりの悪化や嗅覚の低下が起こることもあります。

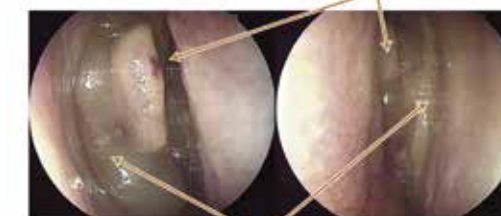


画像出典:アレルギーi

Q. どんな治療をするの？

A. 通常は内服薬や点鼻薬による治療が行われます。鼻茸がある場合や内服薬などにより改善が認められない場合は、手術による治療を検討します。手術は、内視鏡を用いて鼻の穴から行われることが一般的であり、鼻茸や膿を除去し、副鼻腔の入り口を広げて膿がたまらないように整えます。

<鼻の中に発生した鼻茸>



画像出典:アレルギーi

Q. 手術後の注意点は？

A. 出血しないように手術後約1週間は安静にしておく必要があります。また、手術後は鼻の中にたまった血液のかたまりやかさぶたを洗い流すために鼻洗浄が必要になります。鼻洗浄のやり方は、手術後に看護師から指導があります。通常は手術後の内服薬と数回の通院で治療は終了しますが、定期的に通院したほうがよい場合もありますので、担当医師の指示を確認してください。

Q. 手術後の再発は？

A. 好酸球性副鼻腔炎という種類の副鼻腔炎の場合は、鼻茸が再発する可能性が高くなります。喘息や鎮痛薬のアレルギーがある方は、再発の可能性がより高くなります。最近では手術や内服薬による治療を行っても難治性である患者さんには、新規の治療薬(生物学的製剤)による治療が開始されており、当院でも治療を受けることができます。この治療は注射が必要ですが、通院の負担を軽減させるために、在宅自己注射の指導も行っています。



在宅自己注射指導の風景

職種別 | 当院の取組み紹介

言語聴覚士ってどんな仕事

言語聴覚士は英語のSpeech-Language-Hearing Therapistであり、略してSTといいます(以下、ST)。
当院には5名のSTが在籍しています。私たちSTは、「ことば」、「発音」、「声」、「きこえ」に障害のある患者さんが、その能力を十分に発揮し、より豊かなコミュニケーションを築いていけるように支援する専門家です。また、口の中のをうまく飲み込めない(摂食嚥下障害)患者さんの支援にも積極的に取り組んでいます。

当院では主に、病気やけがなどで失語症、高次脳機能障害、構音障害、嚥下障害、音声障害、小児の構音障害を持った患者さんのリハビリを行っています。入院中はもちろんのこと、必要に応じて退院後の外来リハビリの継続や、リハビリが必要な新規の外来の患者さんにも積極的に応えています。

コミュニケーションの問題は、目に見えにくい障害です。患者さんの精神的苦痛を軽減し、一日でも早い回復を目指し、個々にあった支援を行うよう心がけています。

また、嚥下障害のリハビリでは、ST、耳鼻咽喉科医師、認定看護師、管理栄養士、薬剤師で構成される摂食嚥下支援チームが、週に一度カンファレンスを開き、リハビリの進捗状況をもとに、患者さん個々に合わせた食事形態、食事内容を話し合います。また、栄養サポートチーム(NST)とも連携し、患者さんの栄養改善に努めています。私たちは、可能な限り「食べる楽しみ」が継続できるように支援していきます。



障 害	状 態
失語症	脳の損傷によって、「話す・聴く・読む・書く」に問題が生じた状態
高次脳機能障害	脳の損傷により認知機能が障害された状態。注意障害、記憶障害、行動と感情の障害、遂行機能障害など
構音障害	発音が歪む、はっきりしない、いわゆる「ろれつが回らない」状態
摂食嚥下障害	うまく食べられない、飲み込めない状態
音声障害	声の質が変わる、悪くなるなど、声が出しづらい状態



嚥下機能の評価の様子



患者さんのペースに合わせて私たちが支援します

「がん遺伝子パネル検査」とは



一度に複数の遺伝子の違い(遺伝子変異)を解析し、効果が期待できる薬があるかどうかを調べる検査です。

「がんゲノム医療」では、主にがんの組織を使って多数の遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子パネル検査(がんゲノムプロファイリング検査)」によって、一人ひとりの遺伝子の変化や、生まれ持った遺伝子変異を解析します。それをもとに、がんの性質を明らかにしたり、体質や病状に合わせた治療などが行われます。

当院は令和3年4月、がんゲノム医療連携病院に選定され、京都大学医学部附属病院と連携し、「がんゲノム医療」を行っています。

検査の対象となる方

※現在は、当院通院中の患者さんに限って行っています

- 「原発不明がん」または「標準治療^{※1} 終了見込みの固形がん^{※2}」の方など
- 全身状態が良好な方
- 3年以内のがん病理組織または血液検体の提供が可能な方

※1 保険適応で推奨される治療

※2 がんのうち、白血病やリンパ腫などの血液のがんを除いた、かたまりを作って増殖するタイプのがん。
例として、胃がん・肺がん・乳がんなど

検査費用(令和4年4月時点)

(3割負担の場合)

申し込み時に約15万円、結果説明時に約4万円の費用が必要になります。治療費は含まれません。上記の検査料金以外に保険適用で再診料などの医療費がかかります。

検査の流れ



ご相談は…

がんゲノム医療に関するご相談は、主治医にお尋ねください。
がん相談窓口(がん相談支援センター)でもお受けします。

【がん相談窓口】 ●場所: 先進中央棟1階 ●連絡先: 0776-36-3673(直通)